自己評価及び外部評価結果表

サービス評価自己評価項目 (評価項目の構成)

.理念に基づく運営

1. 理念の共有
2. 地域との支えあい
3. 理念を実践するための制度の理解と活用
4. 理念を実践するための体制
5. 人材の育成と支援

.安心と信頼に向けた関係づくりと支援

1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援

.その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント

1. 一人ひとりの把握
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し
3. 多機能性を活かした柔軟な支援
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働

.その人らしい暮らしを続けるための日々の支援

1. その人らしい暮らしの支援
2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり

.サービスの成果に関する項目

ホップ 職員みんなで自己評価!
ステップ 外部評価でブラッシュアップ!!
ジャンプ 評価の公表で取り組み内容をPR!!!

- サービス向上への3ステップ -

【記入方法】

指定認知症対応型共同生活介護の場合は、共同生活住居(ユニット)ごとに、管理者が介護職員と協議の上記入すること。

各自己評価項目について、「取組みの事実」を記入し、取組みたいに を付け、適宜その内容を記入すること。

「取組みの事実」は必ず記入すること。

(注) 自己評価について、誤字脱字等の記載誤り以外、外部評価機関が記載内容等を修正することはありません。

用語について

家族等 = 家族、家族に代わる本人をよく知る人、成年後見人などを含む。

(他に「家族」に限定する項目がある)

運営者 = 事業所の具体的な経営・運営に関わる決定権を持つ、管理者より上位の役職者(経営者と同義)。

職員 = 「職員」には、管理者および非常勤職員を含む。

チーム = 一人の人の関係者が連携し、共通認識で取り組むという意。

関係者とは管理者・職員はもとより、家族、かかりつけ医、包括支援センターなど、事業所以外で本人を支えている関係者を含む。

事業所名 グループホーム 多賀の里

(ユニット名) 式丁目

記入者(管理者) 管理者: 濱崎 喜代子

氏名 記入者: 目見田 恵子

評価完了日 平成 19 年 10 月 14 日

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. 理念に基づく運営					
1. 理念と共有					
1	1	地域密着型サービスとしての理念 地域の中でその人らしく暮らし続けることを支えていくサービスとして、事業所独自の理念をつくりあげている	<p>(自己評価)</p> <p>地域の行事には、積極的に参加している。色々な祭り事、運動会、婦人会、公民館の行事など</p> <p>(外部評価)</p> <p>「利用者が穏やかに生き生きと社会生活が営めるよう」事業所の理念を作られている。</p>		
2	2	理念の共有と日々の取り組み 管理者と職員は、理念を共有し、理念の実践に向けて日々取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <p>理念は職員の名札の裏に記載。自分自身が確認したり毎日の申し送り時など日々のかかわりができているか、管理者を交え確認しあっている。</p> <p>(外部評価)</p> <p>日々の業務の中やユニット会時、事業所の理念について話し合われている。</p>		
3		家族や地域への理念の浸透 事業所は、利用者が地域の中で暮らし続けることを大切にしたい理念を、家族や地域の人々に理解してもらえるよう取り組んでいる	<p>(自己評価)</p> <p>自分達の理念（GHとしての理念又ユニット毎の理念は、室内に貼り家族の人達には、わかるように説明などし理解してもらっているが、地域の人達には理念は理解してもらえてない所があると思われる。</p>		色々な行事の時などを機会に自分達の理念を一人でも多くの人にわかっていただけるよう説明などして行きたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4		隣近所とのつきあい 管理者や職員は、隣近所の人と気軽に声をかけ合ったり、気軽に立ち寄ってもらえるような日常的なつきあいができるように努めている	(自己評価) 色々な行事には案内状を出したり、声掛けなどしたり普段から出来たもの(餅、おせち他)配ったり又いただいたり、日々色々お付き合いさせていただいている。		
5	3	地域とのつきあい 事業所は孤立することなく地域の一員として、自治会、老人会、行事等、地域活動に参加し、地元の人々と交流することに努めている	(自己評価) 自治会、老人会、他、地域の一員として参加出来る時は、色々交流に務めている。 (外部評価) 事業所では、日常的に地域に出かけることに特に力を入れておられ、散歩時には、利用者とともに道路のゴミ拾いをされている。地域の方と井戸端会議をされる利用者もおられ、日々、地域の方との関係性を築きながら相互のお付き合いをされている。		
6		事業所の力を活かした地域貢献 利用者への支援を基盤に、事業所や職員の状況や力に応じて、地域の高齢者等の暮らしに役立つことがないか話し合い、取り組んでいる	(自己評価) 地域への話し合いなどは、職員は少なくセンター長やケアマネージャーがしてくれている。		色々な行事などを機会に、職員も話し合う機会を持ち事業所全体で取り組んで行きたい。
3. 理念を実践するための制度の理解と活用					
7	4	評価の意義の理解と活用 運営者、管理者、職員は、自己評価及び外部評価を実施する意義を理解し、評価を活かして具体的な改善に取り組んでいる	(自己評価) 評価意義を理解し、改善すべき所などその時点で改善に取り組んでいる。 (外部評価) 管理者は、職員に外部評価の意義を伝えておられる。自己評価はユニット毎に職員で話し合い、リーダーがまとめられた。前回の評価結果を受けて、理念について話し合い、より分かりやすくなるよう検討された。又、利用者個々の服薬内容について職員で確認をされた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
8	5	運営推進会議を活かした取り組み 運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	(自己評価)		
			推進会議は多方面より色々な方の代表を選んで、運営状況の説明や利用者、家族、住民、行政の代表の方達の意見や希望など聞き改善すべき所はすぐ改善などに取り組んでいる。又GHとしてのお願いなどもさせていただいている。		
			(外部評価)		
			会議では、事業所側より「利用者が地域のサークル活動に参加できないだろうか」と提案された。会議の参加者の協力で、利用者3名がサークルのメンバーとともに食事作りや雑談・体操等を楽しまれた。利用者からは「緊張したが面白かった。また行ってみたい。」との声も聞かれ、今後、定期的に参加される予定となっていた。		会議では、事業所からの問いかけ等から意見をいただくことも多いようである。今後もさらに、出席いただいた方達からたくさん意見をいただけるよう、働きかけの工夫を行っていきたくと考えておられた。
9	6	市町村との連携 事業所は、市町村担当者と運営推進会議以外にも行き来する機会をつくり、市町村とともにサービスの質の向上に取り組んでいる	(自己評価)		
			行政には、事ある事に行ったり、色々な事で普段から関わりをたやまず相談やお願いなどし質の向上を図っている。		
			(外部評価)		
			介護相談員を受け入れておられる。市が開催する「サービス向上連絡会」に出席されている。		
10		権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、地域福祉権利擁護事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、必要な人にはそれらを活用できるよう支援している	(自己評価)		
			管理者はしているが、職員はまだ不十分で出来ている戸は言えない。		職員全体機会があれば順次学ぶ機会を持ちたい。
11		虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止関連法について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内で虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	(自己評価)		
			日頃より、虐待の件については管理者などより法の改正時など説明を受けついる。又日常は職員一人ひとりが自覚して業務にあたっているし、職員同士お互いに目配りをしている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 理念を実践するための体制					
12		契約に関する説明と納得 契約を結んだり解約をする際は、利用者や家族等の不安、疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている	(自己評価) 入所時、納得の行くまで節明している。又入所してから相手様からの疑問や不安などその都度わかりやすく節明し理解していただいている。		
13		運営に関する利用者意見の反映 利用者が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 自分の意見が言える方は、日頃より言ってもらっている。又訪問してくれている、相談員にもいえる機会をもっている。何かあった時には、その日のうちに管理者や、職員に伝えられ反映させている。		
14	7	家族等への報告 事業所での利用者の暮らしぶりや健康状態、金銭管理、職員の異動等について、家族等に定期的及び個々に合わせた報告をしている	(自己評価) 毎月、月間報告書を作成し郵送している。また急をようする時はその都度対応している。		
15	8	運営に関する家族等意見の反映 家族等が意見、不満、苦情を管理者や職員ならびに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている	(自己評価) 家族会や来所時など希望や心配事他聞いている又行政に苦情相談所があることも家族にはきちんと説明している。		
		(外部評価) 家族会の他、面会時や夏祭り等、ご家族同士顔を合わされ、交流しておられる。玄関に意見箱が設置されていた。			

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
16		運営に関する職員意見の反映 運営者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている	(自己評価) ユニット会、リーダー会、全体会等定期的に行っている。		
17		柔軟な対応に向けた勤務調整 利用者や家族の状況の変化、要望に柔軟な対応ができるよう、必要な時間帯に職員を確保するための話し合いや勤務の調整に努めている	(自己評価) 出来ている。		
18	9	職員の異動等による影響への配慮 運営者は、利用者が馴染みの管理者や職員による支援を受けられるように、異動や離職を必要最小限に抑える努力をし、代わる場合は、利用者へのダメージを防ぐ配慮をしている	(自己評価) 普段より、ユニット間の行き来をし利用者との関係を持っている職員はダメージを最小減押さえる事ができるがそうでない職員に対しては、不安を抱く利用者がある。		普段より全体の利用者との関わりを持つ機会を増やし、顔馴染み作りをし、異動時などにも利用者の不安など最小減にしたい。出来るだけ職員を確保し異動を少なくしたい。
			(外部評価) 事業所内で、ユニットリーダーの異動を実施された。管理者は、リーダーの異動については、ご家族にお手紙で報告されている。		
5. 人材の育成と支援					
19	10	職員を育てる取り組み 運営者は、管理者や職員を段階に応じて育成するための計画をたて、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている	(自己評価) 出来ている。(研修や講習など順次している。)		
			(外部評価) 管理者は、フィンランドでの研修に参加された。管理者は、職員の力量に応じた研修が受けられるよう、個別に研修をすすめておられる。又、法人内の研修にも参加されている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
20	11	同業者との交流を通じた向上 運営者は、管理者や職員が地域の同業者と交流する機会を持ち、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている	(自己評価)		
			広報やイベント時(夏祭り,芋炊き会他)チラシを配ったり,声掛けなどし交流を図ると共に日々の過ごし方、サービス提供の仕方など見学させていただく事もあるが、すべての職員がしているとは言えない。		
			(外部評価)		
			事業所の夏祭りの際に、地域の他の事業所の方達を招待されたり、又、呼ばれたり等、行き来をされている。市内の福祉施設と連携を図り、週1回、園生の実習を受け入れておられる。(継続3年)		
21		職員のストレス軽減に向けた取り組み 運営者は、管理者や職員のストレスを軽減するための工夫や環境づくりに取り組んでいる	(自己評価)		
			新年会や懇親会などはしているが、それが職員のストレスを軽減しているとは言えない。		職員不足も一つのストレスの要因になっている為きちんと職員を入れて欲しい。
22		向上心を持って働き続けるための取り組み 運営者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、各自が向上心を持って働けるように努めている	(自己評価)		
			研修や勉強会など受けた希望者は受講出来るよう勤務変更などし受講出来るようにしている。又希望者は海外研修も順次おこなっている。		
1. 相談から利用に至るまでの関係づくりとその対応					
23		初期に築く本人との信頼関係 相談から利用に至るまでに本人が困っていること、不安なこと、求めていること等を本人自身からよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価)		
			本人が言える方はきちんと聴いたりし対応しているが、意志をきちんと伝えられない方は、行動や表情でしか対応するしか出来てない。		職員も出来るかぎり、意志などきちんと伝える事の出来ない方も一対一で過ごせる時間を持ち、ほんとうにもとめている物を感じ受け止めたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
24		初期に築く家族との信頼関係 相談から利用に至るまでに家族等が困っていること、不安なこと、求めていること等をよく聴く機会をつくり、受けとめる努力をしている	(自己評価) 常に話を聴き受け入れるようにしている。		
25		初期対応の見極めと支援 相談を受けた時に、本人と家族が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている	(自己評価) 相談を受けたときちんと本人や家族と話し合対応している。		
26	12	馴染みながらのサービス利用 本人が安心し、納得した上でサービスを利用するために、サービスをいきなり開始するのではなく、職員や他の利用者、場の雰囲気に徐々に馴染めるよう家族等と相談しながら工夫している	(自己評価) 本人や家族の人に入所前に来ていただいたりしているがほんとうに納得し入所するひとは少ない。が持ち込む家具、他などにより少しでも自宅にいた時と同じ様にする工夫などしている。 (外部評価) ご本人が入居間もない間は、ホームに頻繁に来訪していただけるよう、ご家族に声をかけておられる。		家族と相談しながら出来るだけ、来ていただき雰囲気に慣れていただいた上で、入所するよう心がけたい。
2. 新たな関係づくりとこれまでの関係継続への支援					
27	13	本人と共に過ごし支えあう関係 職員は、本人を介護される一方の立場におかず、一緒に過ごしながら喜怒哀楽を共にし、本人から学んだり、支えあう関係を築いている	(自己評価) 日々家事や内職また娯楽など常に一緒にしている。 (外部評価) 利用者が、ご自分で漬物を漬け管理されている方もおられる。調査訪問時、野菜の下ごしらえを利用者に教えていただきながら、一緒にされている職員の様子がうかがえた。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
28		本人を共に支えあう家族との関係 職員は、家族を支援される一方の立場におかず、喜怒哀楽を共にし、一緒に本人を支えていく関係を築いている	(自己評価) 面会時など、家族から相談などあるときは利用者以外の事なども、相談に乗る時もある。それを交えながら本人を支えるよう関係を築いている。		
29		本人と家族のよりよい関係に向けた支援 これまでの本人と家族との関係の理解に努め、より良い関係が築いていけるように支援している	(自己評価) 出来ている。		
30		馴染みの人や場との関係継続の支援 本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないう、支援に努めている	(自己評価) 友達、近所の方どなたにも気軽に来ていただいている。		
31		利用者同士の関係の支援 利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるように努めている	(自己評価) 入居者同士あえて職員が関わらなくても助け合いで、自然にできている。		
32		関係を断ち切らない取り組み サービス利用(契約)が終了しても、継続的な関わりを必要とする利用者や家族には、関係を断ち切らないつきあいを大切にしている	(自己評価) 職員一人一人は、出来ていなくても、センター長やケアマネージャーは、常にしている。		職員全員が、何か必要としている時は求める事に関わって行きたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
1. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント					
33	14	思いや意向の把握 一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している	(自己評価)		
			入居者一人ひとりに合わせ出来るだけ意に合うようにしているが出来ないことは、カンファレンスを開き出来るだけ意に添うようにしている。		意志がきちんとと言えない方は、果たして出来ているかどうか疑問である。
			(外部評価)		
			職員は、利用者との日々の関わりから希望や意向を探り、日々の申し送りや連絡ノート・ユニット会・リーダー会等で共有されている。		さらに、利用者の生活記録の充実を図り、介護計画に反映していくために、現在の利用者個別の生活記録をよりわかりやすいものに工夫される予定となっていた。
34		これまでの暮らしの把握 一人ひとりの生活歴や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	(自己評価)		
			出来る限り入所時、家族と話し合い把握に努めている。また入所してからわからない事などは、随時聞いています。		
35		暮らしの現状の把握 一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状を総合的に把握するように努めている	(自己評価)		
			毎日の生活記録への記入や申し送りなどにて勤務者には、わかるようにしている。		
2. 本人がより良く暮らし続けるための介護計画の作成と見直し					
36	15	チームでつくる利用者本位の介護計画 本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映した介護計画を作成している	(自己評価)		
			家族の人には、来所時などケアプランを見ていただき確認や希望など聞きプランに取り入れている。又、事あることにカンファレンスを行い、出来る限り利用者本位に介護計画を作成している。		
			(外部評価)		
			センター方式の書式を採用入れ、ご家族とも相談しながらご本人の介護計画を作成されている。		さらに、事業所では、選んだり決めたりすることの難しい利用者の介護計画について、さらに、ご本人主体の計画が作成できるよう、力を入れて取り組んでいきたいと考えておられた。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
37	16	現状に即した介護計画の見直し 介護計画の期間に応じて見直しを行うとともに、見直し以前に対応できない変化が生じた場合は、本人、家族、必要な関係者と話し合い、現状に即した新たな計画を作成している	(自己評価)		
			一応は、三ヶ月に一度の見直しとしているが、日々状況が変わるのでその都度対応している。		
			(外部評価)		
			計画は3ヶ月毎に見直しされている。又、ご本人の状況に応じてその都度見直しされている。		
38		個別の記録と実践への反映 日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	(自己評価)		
			日々している。		
3. 多機能性を活かした柔軟な支援					
39	17	事業所の多機能性を活かした支援 本人や家族の状況、その時々々の要望に応じて、事業所の多機能性を活かした柔軟な支援をしている	(自己評価)		
			その時の状況に応じてしている。		
			(外部評価)		
			事業所では利用者入院時等、空居室を利用し、地域の介護を必要とする高齢者の受け入れをされている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
4. 本人がより良く暮らし続けるための地域資源との協働					
40		地域資源との協働 本人の意向や必要性に応じて、民生委員やボランティア、警察、消防、文化・教育機関等と協力しながら支援している	(自己評価) その時の状況により他方面に協力していただいている。		
41		他のサービスの活用支援 本人の意向や必要性に応じて、地域の他のケアマネジャーやサービス事業者と話し合い、他のサービスを利用するための支援をしている	(自己評価) 必要に応じて行っている。		
42		地域包括支援センターとの協働 本人の意向や必要性に応じて、権利擁護や総合的かつ長期的なケアマネジメント等について、地域包括支援センターと協働している	(自己評価) 必要に応じて行っている。		
43	18	かかりつけ医の受診支援 本人及び家族等の希望を大切に、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	(自己評価) 入居者、個々に主治医がおり定期的に往診を受けていたり、受診したりしている。歯科受診など専門医受診は、本人や家族の希望どうり行っている。		
			(外部評価) 利用者個々にかかりつけ医があり、職員が付き添い、受診されている。頻繁に受診される場合は、ご家族が付き添いをされることもある。必要に応じて往診も受けられるようになっている。		
44		認知症の専門医等の受診支援 専門医等認知症に詳しい医師と関係を築きながら、職員が相談したり、利用者が認知症に関する診断や治療を受けられるよう支援している	(自己評価) かかりつけの専門医がおり、定期的に受診診断を受けている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
45		看護職との協働 利用者をよく知る看護職員あるいは地域の看護職と気軽に相談しながら、日常の健康管理や医療活用の支援をしている	(自己評価) 常勤している看護師により利用者の状態を把握している。看護職員が日常の健康管理、医療活用の支援をしている。		
46		早期退院に向けた医療機関との協働 利用者が入院した時に安心して過ごせるよう、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。あるいは、そうした場合に備えて連携している	(自己評価) 主治医、協力病院と連携している。		
47	19	重度化や終末期に向けた方針の共有 重度化した場合や終末期のあり方について、できるだけ早い段階から本人や家族等ならびにかかりつけ医等と繰り返し話し合い、全員で方針を共有している	(自己評価) 入所時、及び定期的に本人をまじえ家族等と話し合い終末期に向けて家族の要望、方向性の確認を行っている。 (外部評価) 「どのように終末期を送りたいのか」ということについて、年1回、利用者やご家族と話し合いをされている。ご本人の状態変化時等には、その都度話し合いながら支援されている。		
48		重度化や終末期に向けたチームでの支援 重度や終末期の利用者が日々をより良く暮らせるために、事業所の「できること・できないこと」を見極め、かかりつけ医とともにチームとしての支援に取り組んでいる。あるいは、今後の変化に備えて検討や準備を行っている	(自己評価) その都度必要に応じて行っている。		
49		住み替え時の協働によるダメージの防止 本人が自宅やグループホームから別の居所へ移り住む際、家族及び本人に関わるケア関係者間で十分な話し合いや情報交換を行い、住み替えによるダメージを防ぐことに努めている	(自己評価) 事前に話し合いや情報交換を行い、住替え時の本人のダメージ防止に努めている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
. その人らしい暮らしを続けるための日々の支援					
1. その人らしい暮らしの支援					
(1) 一人ひとりの尊重					
50	20	プライバシーの確保の徹底 一人ひとりの誇りやプライバシーを損ねるような言葉かけや対応、記録等の個人情報の取り扱いをしていない	(自己評価) トイレ時やその他一人ひとり声掛け時など気をつけている。記録なども同じく部外者以外見られないようきをつけている。 (外部評価) 職員は、利用者に方言を交えながらやさしく話しかけておられた。トイレ誘導時に、さりげなく声かけされていた。		
51		利用者の希望の表出や自己決定の支援 本人が思いや希望を表せるように働きかけたり、わかる力に合わせた説明を行い、自分で決めたり納得しながら暮らせるように支援をしている	(自己評価) 本人が言える方はきちんと聴いたりし対応しているが、意志をきちんと伝えられない方は、色々と例をあげたりしその中から選んでいただいたり、出来るだけ本人の希望などに添うように努力している。		
52	21	日々のその人らしい暮らし 職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	(自己評価) 出来るだけ本人に任しているが(起床、食事他)、色々な行事やその日の状況によりそういかない日もある。 (外部評価) 食事は、ご本人のペースでゆっくりと食べておられた。介助を必要とする方に対して、職員は、手助けの必要な部分のみを介助しておられ、その方のペースを乱さないよう配慮しておられた。		その日の状況で無理を言っている事もあるが、出来るだけ負担を少なくしたい。

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(2) その人らしい暮らしを続けるための基本的な生活の支援					
53		身だしなみやおしゃれの支援 その人らしい身だしなみやおしゃれができるように支援し、理容・美容は本人の望む店に行けるように努めている	(自己評価) 本人が気に入っている理容、美容室など望む日時に行っている。服なども本人に選んでいただいている。討たえる事の出来ない方は、職員が気をつけ美容室に連れて行ったり又美容室の方にGHまで、来ていただいている。		
54	22	食事を楽しむことのできる支援 食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	自己評価 利用者が出来ることは一緒に行っている。買い物なども皆でしている。献立も立てているが、その日食べたい物がある時など食べたい物を、皆で作っている。 (外部評価) 利用者の力量に応じ、職員と一緒に食事作りや片付けをされている。食事中、利用者同士が会話を楽しめたり、車いすの方も椅子に座り、食べる際の姿勢等についても気配りされていた。		
55		本人の嗜好の支援 本人が望むお酒、飲み物、おやつ、たばこ等、好みのものを一人ひとりの状況に合わせて日常的に楽しめるよう支援している	(自己評価) 本人が希望すれば行っているが、たばこなど危険だと思われる時は、指定の場所で吸っていただくようにしている。		
56		気持ちよい排泄の支援 排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして気持ちよく排泄できるよう支援している	(自己評価) 自立していない方でも、排泄パターンをつかみ出来るだけ、日中は布パンツにし誘導している。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
57	23	入浴を楽しむことができる支援 曜日や時間帯を職員の都合で決めてしまわずに、一人ひとりの希望やタイミングに合わせて、入浴を楽しめるように支援している	(自己評価)		
			自立している方は、時間など自由に入っていただいているが、そうでない人は、職員の手がある時に入っ ていただいている。		重度の方は、2名の職員で入浴している為こちらの都合に合わせている方がいる。
			(外部評価)		
			毎日入浴できるよう準備をされており、夜間に入浴される利用者もおられる。むくみや血流の悪い方には、足湯もすすめておられる。入浴剤で温泉気分を味わい喜ばれる方もおられる。		
58		安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々 の状況に応じて、安心して気持ちよく休息したり眠れるよう支援している	(自己評価)		
			寝る時間帯など気をつけたり、室内温度、体調など気をつけている。		
(3) その人らしい暮らしを続けるための社会的な生活の支援					
59	24	役割、楽しみごと、気晴らしの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活歴や力を活かした役割、楽しみごと、気晴らしの支援をしている	(自己評価)		
			縫い物の好きな人、家事の好きな人それぞれ選んでいただいている。又外食やドライブなど色々 を行っている。		
			(外部評価)		
			併設のデイサービスで、利用されている方達と一緒に手作りの品を作られたり、園芸・挿し木をされる方もおられる。中・高生が訪れる時、一緒に将棋を指すことを楽しみにされている方もおられる。		事業所では、さらに、「 さんの顔が見たい」「へ行きたい」と言う利用者個々の気持ちを支援していきたいと考えておられる。今後、地域の方達やご家族の協力を得ながら取り組んでいきたいと考えておられた。
60		お金の所持や使うことの支援 職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している	(自己評価)		
			自立していて家族が渡して入る方は持参しているが、そうでない方は必要な時家族に連絡し、職員と一緒に買い物など行っている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
61	25	日常的な外出支援 事業所の中だけで過ごさず、一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるよう支援している	(自己評価)		
			体調を考慮しながら、散歩、買い物、ドライブなど外気にふれるようにしている。		
			(外部評価)		
			日常的な散歩の他、外食やドライブ、広告を見て近くのスーパーへ食材の買い出しに出かけておられる。地域行事にも積極的に参加されている。		
62		普段行けない場所への外出支援 一人ひとりが行ってみたい普段は行けないところに、個別あるいは他の利用者や家族とともに出かけられる機会をつくり、支援している	(自己評価)		
			墓参りなど個々に連れて行っているが他の利用者の家族と出かける呼びかけはしているが、なかなか参加は難しい。クリスマス会などは皆一緒にしている。		普段から根気よくドライブなど呼びかけたい。
63		電話や手紙の支援 家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援をしている	(自己評価)		
			自立され本人の希望があればしている。そうでない方は、帰宅願望時など職員が電話し話していただく事もある。		
64		家族や馴染みの人の訪問支援 家族、知人、友人等、本人の馴染みの人たちが、いつでも気軽に訪問でき、居心地よく過ごせるよう工夫している	(自己評価)		
			どなたが訪問されても利用者と楽しい時を過ごせるよう心がけている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
(4)安心と安全を支える支援					
65		身体拘束をしないケアの実践 運営者及び全ての職員が「介護保険法指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、身体拘束をしないケアに取り組んでいる	(自己評価) GH全体で取り組んでいる。		
66	26	鍵をかけないケアの実践 運営者及び全ての職員が、居室や日中玄関に鍵をかけることの弊害を理解しており、鍵をかけないケアに取り組んでいる	(自己評価) 見守りなど最善をつくし鍵はいっさいかけていない。		
			(外部評価) 職員は、利用者一人ひとりの所在の確認に心がけておられる。事業所では、鍵を掛けず自由な暮らしができるよう努めておられる。		
67		利用者の安全確認 職員は本人のプライバシーに配慮しながら、昼夜通して利用者の所在や様子を把握し、安全に配慮している	(自己評価) 職員同士の声掛け、見守りなど怠らないよう気をつけると共にプライバシーには、配慮している。		
68		注意の必要な物品の保管・管理 注意の必要な物品を一律になくすのではなく、一人ひとりの状態に応じて、危険を防ぐ取り組みをしている	(自己評価) お金、家の鍵など家族と相談し本人が持ったりこちらが預かっていたりしている。たとえば煙草などは食べたりし危険と思われる方は必要な時渡すとか。		
69		事故防止のための取り組み 転倒、窒息、誤薬、行方不明、火災等を防ぐための知識を学び、一人ひとりの状態に応じた事故防止に取り組んでいる	(自己評価) すべての事に関して見守りを重視しているが食事などは個々にあった大きさにしている。(刻み食、ミキサー食など)		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
70		急変や事故発生時の備え 利用者の急変や事故発生時に備え、全ての職員が応急手当や初期対応の訓練を定期的に行っている	(自己評価) 普段より教わっているし、急変時のマニュアルなども作成している。又個々も色々と講習を受けている。		
71	27	災害対策 火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を身につけ、日ごろより地域の人々の協力を得られるよう働きかけている	(自己評価) 普段より方法を管理者などから教わっているし、危険時の際大勢のお年寄りがいるからと地域の方など、事あるごとをお願いしている。 (外部評価) 事業所では、階段を自力で降りることのできないような方の避難方法について訓練を実施することを予定されており、実施を継続して課題を見つけて、工夫を重ねていきたいと考えておられる。		日頃より地域の協力が得られるよう働きかけておられるが、今後は具体的な協力について話し合っていきたいと考えておられた。又、地域との合同訓練にも取り組んでいきたいと考えておられた。
72		リスク対応に関する家族等との話し合い 一人ひとりに起こり得るリスクについて家族等に説明し、抑圧感のない暮らしを大切にしたい対応策を話し合っている	(自己評価) 事あるたび職員はもちろん家族とも連絡しなるべく束縛しない自由な暮らしをしていただくようにしている。		どうしても危険と思う人は変更してもらいたい時もあるがそんな時でも、出来るだけ本人の意思に近いように対応している。
(5)その人らしい暮らしを続けるための健康面の支援					
73		体調変化の早期発見と対応 一人ひとりの体調の変化や異変の発見に努め、気付いた際には速やかに情報を共有し、対応に結び付けている	(自己評価) 体調異変を感じた時は、速やかに看護師に報告し対応にあたっている。		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
74		<p>服薬支援 職員は、一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている</p>	<p>(自己評価) 利用者一人ひとりの処方せんがあり、いつでも確認出来るようにしている。変更時の時などは、看護師によりきちんと説明を受けている。</p>		
75		<p>便秘の予防と対応 職員は、便秘の原因や及ぼす影響を理解し、予防と対応のための飲食物の工夫や身体を動かす働きかけ等に取り組んでいる</p>	<p>(自己評価) 水分摂取量や散歩、運動などに気をつけている。センナ茶なども使用している。</p>		<p>日々の食事に食物繊維を多く含んだ献立を取り入れるよう今以上気をつける。</p>
76		<p>口腔内の清潔保持 口の中の汚れや臭いが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や力に応じた支援をしている</p>	<p>(自己評価) 毎食後一人ひとり自立、見守り、介助それぞれに合った方法で口腔ケアをしている。使っているハブラシなども個々にあった物をつかっている。</p>		
77	28	<p>栄養摂取や水分確保の支援 食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>(自己評価) 水分なども、お茶以外など色々変え摂取してもらっている。食事量も、日々の量からすでに把握しており個々にあった量にしている。</p> <p>外部評価 栄養バランスに配慮し、ユニット毎に献立を立てておられる。作成した献立を、時々、栄養士に見てもらい、アドバイスをいただいている。又、利用者が病気の時等には、その都度、栄養士に相談されている。</p>		
78		<p>感染症予防 感染症に対する予防や対応の取り決めがあり、実行している（インフルエンザ、疥癬、肝炎、MRSA、ノロウイルス等）</p>	<p>(自己評価) インフルエンザなどは予防接種している。又日々塩素系の物で毎日椅子、手すり、ドア他拭いている。もし感染者が出た時それなりの対応の仕方は把握している。</p>		

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
79		<p>食材の管理 食中毒の予防のために、生活の場としての台所、調理用具等の衛生管理を行い、新鮮で安全な食材の使用と管理に努めている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>食材は、自分達で新鮮な物を購入している。調理器具などはハイターなどで消毒している。</p>		
<p>2. その人らしい暮らしを支える生活環境づくり</p> <p>(1)居心地のよい環境づくり</p>					
80		<p>安心して出入りできる玄関まわりの工夫 利用者や家族、近隣の人等にとって親しみやすく、安心して出入りができるように、玄関や建物周囲の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>庭には花など植え、門は扉をせずいつでも出入りできるよう開放している。</p>		<p>すこしの段差などは、日々の暮らしの中で個々体が覚えているのか、つまづくことはあまりない。</p>
81	29	<p>居心地のよい共用空間づくり 共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）は、利用者にとって不快な音や光がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>季節感を取り入れる為色々な所に花やディスプレイなどしている。明かりがあまりとりいれられない所は、電気などつけ対応している。</p> <p>(外部評価)</p> <p>庭や畑は手入れが行き届き、くつろげるようなスペースもある。玄関ホールには、いろりがあり、冬には焼き芋をされる等、全ユニットの利用者同士の交流の場となっている。利用者と一緒に、カレンダーや折り紙・壁掛け等を作り、飾る場所も一緒に考えておられる。</p>		
82		<p>共用空間における一人ひとりの居場所づくり 共用空間の中には、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている</p>	<p>(自己評価)</p> <p>ソファやこたつ等置き思い思いに過ごせるようにしているが、自分達のテーブルで談話している事が多い。</p>		<p>もっと色々な所を活用出来るよう声掛けなどして行きたい。</p>

自己評価及び外部評価票

自己評価	外部評価	項目	取組みの事実 (実施している内容・実施していない内容)	印 (取組みたい又は取組みを期待したい項目)	取組みたい又は取組みを期待したい内容 (すでに取組んでいることも含む)
83	30	居心地よく過ごせる居室の配慮 居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのものを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	(自己評価)		
			居室には使い慣れた物など持ち込んでもらっているが、普段はリビングで過ごしている方が多いそうした中でも、落ち着いて居室でテレビなど見られているかたもいる。		居室誘導しても落ち着いて、一人で過ごせないかたもいる。
			(外部評価)		
			鏡台に化粧品がおかれていたり、窓側に植木鉢を並べ、世話している方の居室もつかえた。車いす使用のためシンプルな居室や、床にマットレスを敷いて使用しておられる方もあった。		
84		換気・空調の配慮 気になるにおいや空気のよどみがないよう換気に努め、温度調節は、外気温と大きな差がないよう配慮し、利用者の状況に応じてこまめに行っている	(自己評価)		
			換気などは、こまめに窓を開けたり換気扇などを使い気をつけている。温度は外気やエアコンなどにて心地よい温度に気をつけている。		時々利用者に、寒い、暑いの確認する事には注意を払っている。
(2)本人の力の発揮と安全を支える環境づくり					
85		身体機能を活かした安全な環境づくり 建物内部は一人ひとりの身体機能を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	(自己評価)		
			廊下などは手すりをつけたり、車椅子用のトイレ洗面台など設置している。		
86		わかる力を活かした環境づくり 一人ひとりのわかる力を活かして、混乱や失敗を防ぎ、自立して暮らせるように工夫している	(自己評価)		
			家事や内職(割り箸入れ)など役割を持ってもらっている。		
87		建物の外周りや空間の活用 建物の外周りやベランダを利用者が楽しんで、活動できるように活かしている	(自己評価)		
			花壇や畑など作り収穫時の喜びを感じてもらっている。又ベンチなど設置し日々談話などに活用している。		

. サービスの成果に関する項目		
項目	取り組みの成果 (該当する箇所を印で囲むこと)	判断した具体的根拠
88	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者の 2 利用者の2/3くらいの 3 利用者の1/3くらいの 4 ほとんど掴んでいない	対応の仕方や声かけやそうでない場合がある。
89	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある (自己評価) ② 1 毎日ある 2 数日に1回程度ある 3 たまにある 4 ほとんどない	毎日誰かとは過ごしてはいるが、毎日全員とは、ゆったりと過ごすことは出来ていない。
90	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	自立している利用者は、過ごしているがそうでない利用者は、自分のペースで過ごしているといえないときがある。
91	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	その場、その場の利用者の体調などでそうでないときがある。
92	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	できるだけ希望に沿うようにしているが、色々な行事などで我慢してもらっているときがある。
93	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	安全など全ての不安は取り除くことは出来ていない。
94	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている (自己評価) ② 1 ほぼ全ての利用者が 2 利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	ようばうに応じようと努めてはいるが、職員の状況により我慢してもらうこともある。
95	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができています (自己評価) ② 1 ほぼ全ての家族と 2 家族の2/3くらいと 3 家族の1/3くらいと 4 ほとんどできていない	職員は信頼関係が出来ていると信じているが、本当の家族の気持ちは分からない。
96	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている (自己評価) ③ 1 ほぼ毎日のように 2 数日に1回程度 3 たまに 4 ほとんどない	近所の人や馴染みの人がたまに来ている。

項目	取り組みの成果 (該当する箇所を 印で囲むこと)	判断した具体的根拠
97 運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが広がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている	(自己評価) ①大いに増えている 2 少しずつ増えている 3 あまり増えていない 4 全くいない	地域の色々な行事に参加したり、またこちらの希望や要望に応じてくれている。
98 職員は、生き生きと働けている	(自己評価) ②職員の2/3くらいが 3 職員の1/3くらいが 4 ほとんどいない	職員のほとんどは利用者との関わりをやりがいをもち行なっている。
99 職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) ②利用者の2/3くらいが 3 利用者の1/3くらいが 4 ほとんどいない	職員は全ての利用者に満足してもらえるよう努めているが、全ての利用者が満足しているかは分からない。
100 職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う	(自己評価) ②家族等の2/3くらいが 3 家族等の1/3くらいが 4 ほとんどできていない	職員は家族等に満足してもらえるようサービスに努めているが、全てにおいて満足しているかは分からない。

【特に力を入れている点・アピールしたい点】
(この欄は、日々の実践の中で、事業所として力を入れて取り組んでいる点やアピールしたい点を記入してください。)

(自己評価)

一人一人を尊重し、毎日穏やかに生活できるよう日々支援している。地域のお祭りやお墓参りに行くなど、認知度が高いほど大切な場所へ行く機会が減るため、地域への個々のアプローチも大切にしている。